

わかあゆ3 2年 国語科

1. 単元名『主語と述語に気をつけよう』

2. 本時の評価規準

・積極的に、主語と述語の関係に気づき、学習課題に沿って文中から主語と述語を捉えようとしている。【主体的に学びに向かう態度】

3. 指導計画

	学習活動	ICT 活用場面
導入	<ul style="list-style-type: none"> 前時の学習を振り返り本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">主語と述語をはっきりさせて、話をしたり書いたりしよう。</div>	
展開	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P 30 の例文から主語と述語をみつける。 主語には赤、述語には青で線を引く。 友だちの書いた物を見て主語と述語が正しく分けられているか確認し合う。 自分でノートに主語と述語のある文を作る。 作った文を友だちと読み合う。 	<p>A1</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 P 30 の例文を提示する。 <p>B1</p> <ul style="list-style-type: none"> 2画面でワークシートを比べる。ワークシートの例文にサイドラインを引く。 <p>【学びに向かう力・人間性】</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">主語と述語の関係をはっきりさせることで分かりやすい文を書いたり、話したりすることができる</div>	
終末	<ul style="list-style-type: none"> 主語と述語を意識して文を書いたり話したりすることの大切さに気付かせる。 	

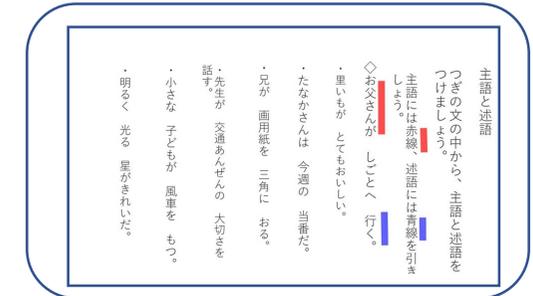
4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

Ⅲ	学びに向かう力・人間性	I	問題解決・探求における情報を活用する力
		②	試行錯誤し、計画し、改善しようとする態度
		C	情報活用を繰り返し良さを身につけよとする

A1 教師による教材の提示

使用するアプリ等 「オクリンク」

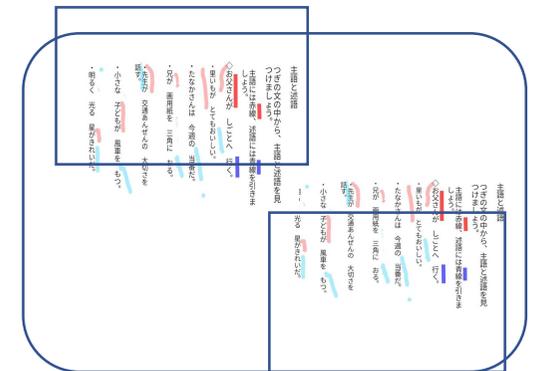
	活用の流れ
①	ワークシートを送り書き方を説明する。 主語：赤 述語：青に線を引く。



B1 個に応じた学習

使用するアプリ等 「オクリンク」

	活用の流れ
①	自分で課題に取り組む
②	画面を比較し答えを確かめ確認する。
③	



活用の効果

・それぞれ個に応じた課題をオクリンクで課題を送り自分で取り組むことができた。画面比較をすることで間違いに気づいたり直したりすることができた。ワークシートに線を引くのでやり直しがきいた。